

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	神戸・甲陽音楽 & ダンス専門学校
設置者名	学校法人コミュニケーションアート

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>全学科、業界の方、実務経験のある教員のご意見も参考に、教務部にて原案を作成の上、学校長が決定する。</p> <p>学生便覧にて、授業開始前の 4 月上旬に学生に説明した上、本校ホームページにて公表。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>ホームページにて公表。</p> <p>https://www.music.ac.jp/public_info/</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

全学科、定期試験（実技、筆記、レポート等）の成績により学修成果の評価を行っている。

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

全学科GPAでの成績評価基準を用いて、下位4分の1の学生を割り出している。

評価基準は下記の通り

出席時数3分の2以上、評価点数100～90点：S(4.0) 合格

出席時数3分の2以上、評価点数89～80点：A(3.0) 合格

出席時数3分の2以上、評価点数79～70点：B(2.0)合格

出席時数3分の2以上、評価点数69～60点：C(1.0)合格

出席時数3分の2以上、評価点数59～0点：D(0.0)不合格

上記の指標を学生便覧にて学生に公表。

客観的な指標の 算出方法の公表方法	ホームページにて公表。 https://www.music.ac.jp/public_info/
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

全学科、学生便覧にて卒業認定要件を示し、卒業判定会議で学校長の確認・
決定の上、認定している。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

ホームページにて公表。
https://www.music.ac.jp/public_info/